

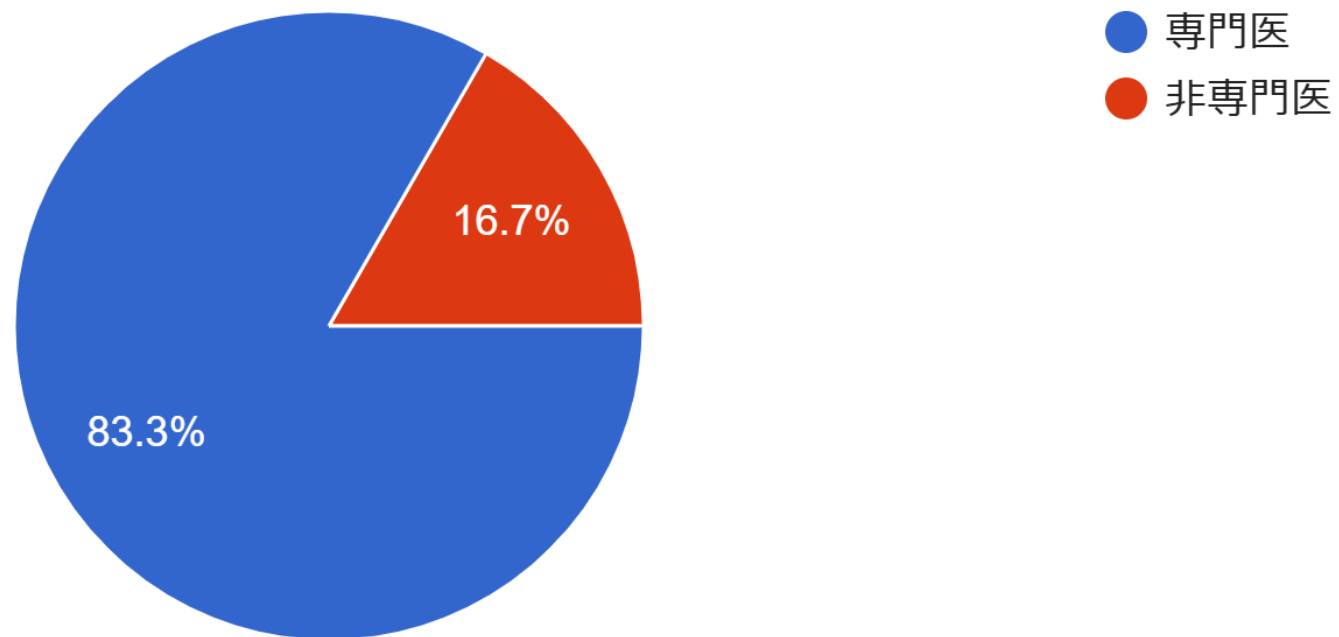
2025薬事健保シンポジウム 事前アンケート結果

有効回答数 210件

集計期間 2025/3/1～3/31

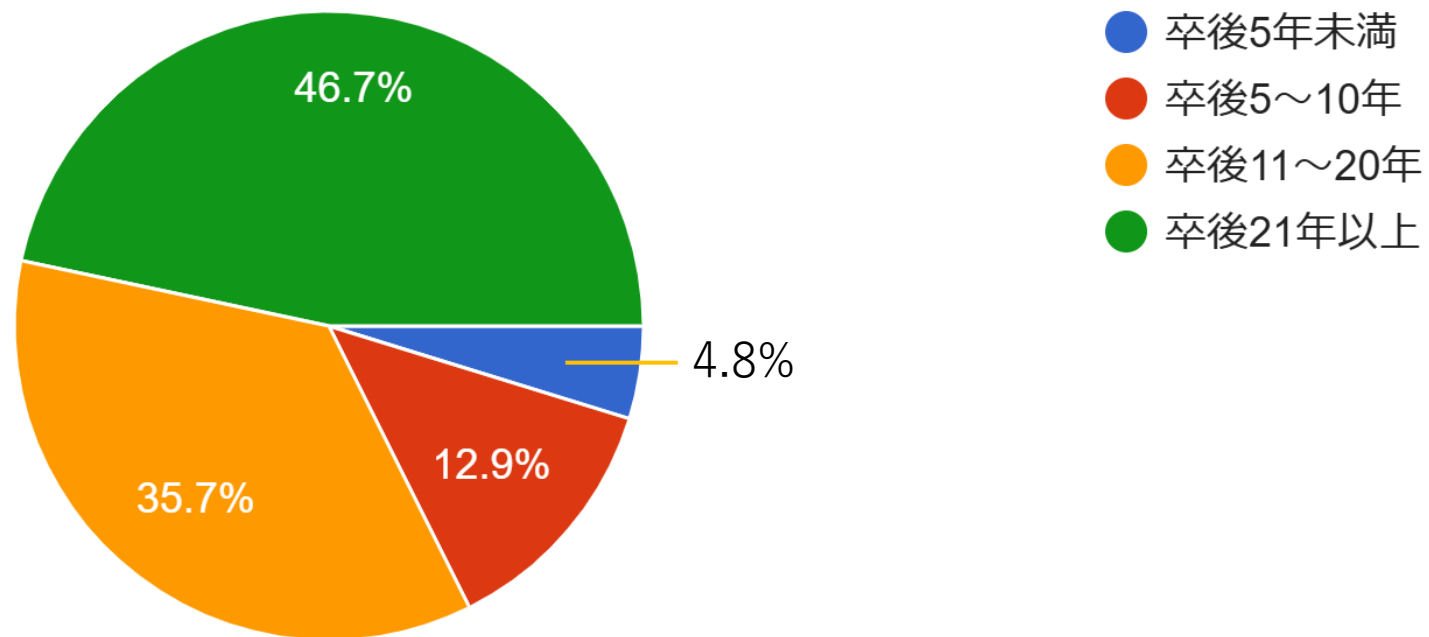
あなたはIVR専門医ですか？

210 件の回答



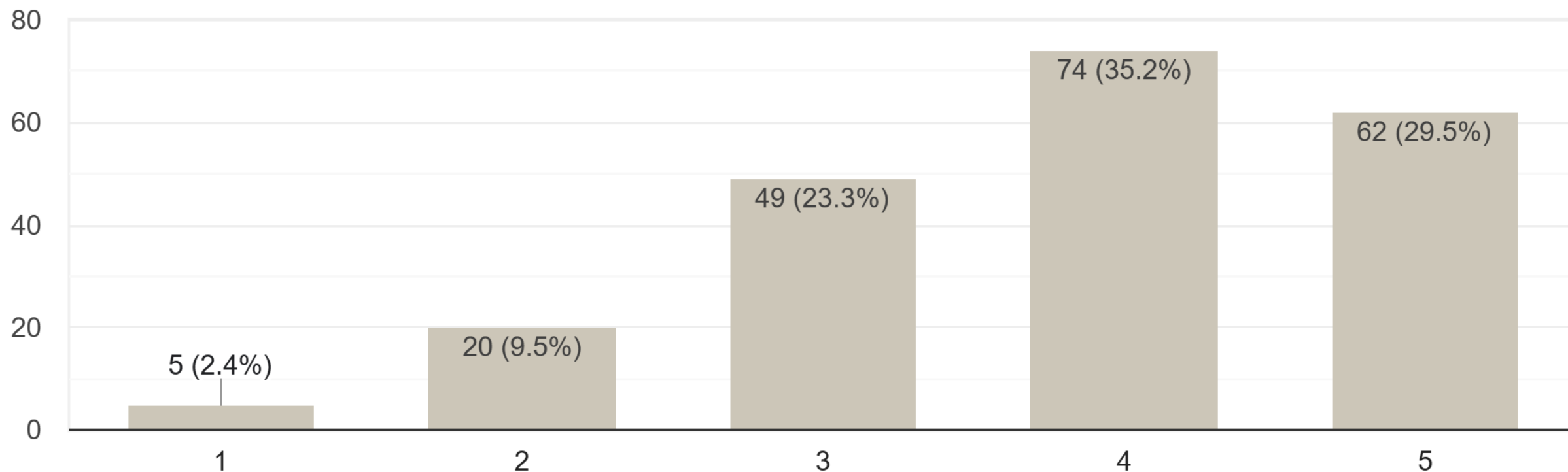
あなたの年次について教えてください

210 件の回答



あなたは医療材料に関する薬機承認の制度やプロセスについて、どのくらい興味がありますか？

210 件の回答

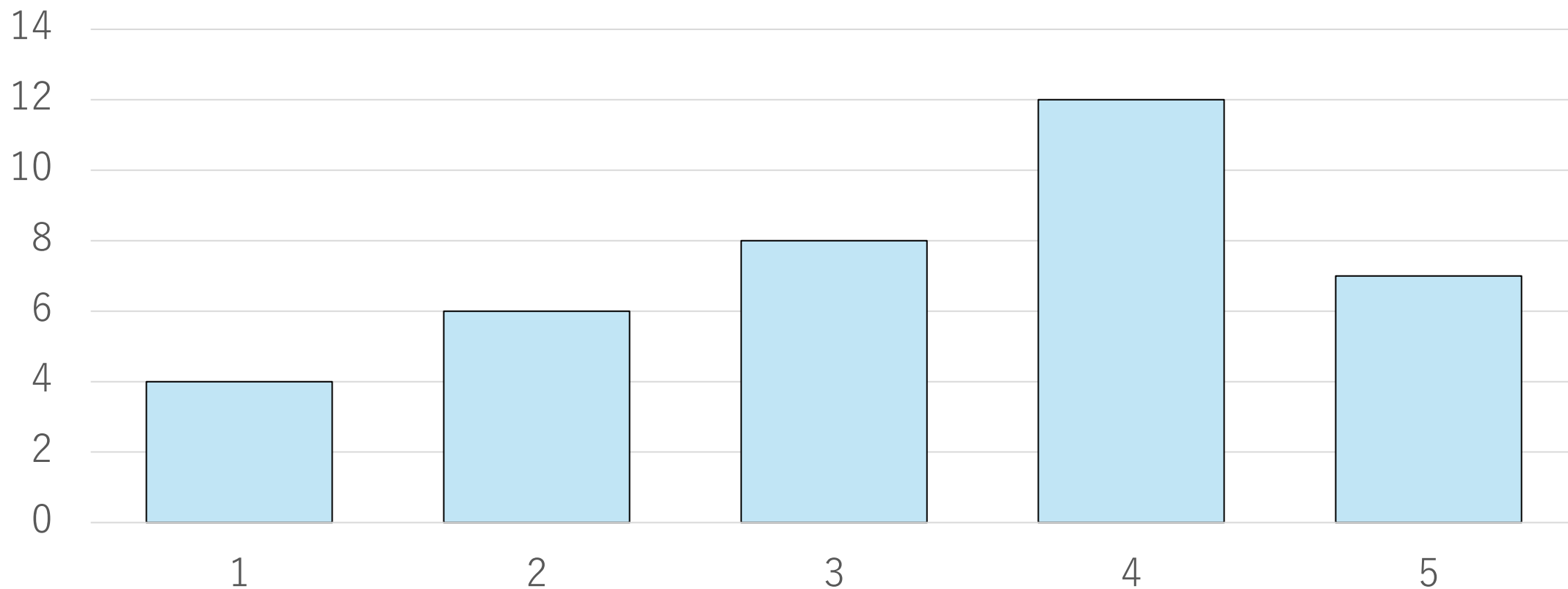


1：全く興味がない～5：とても興味がある

あなたは医療材料に関する薬機承認の制度やプロセスについて、どのくらい興味がありますか？

37件の回答

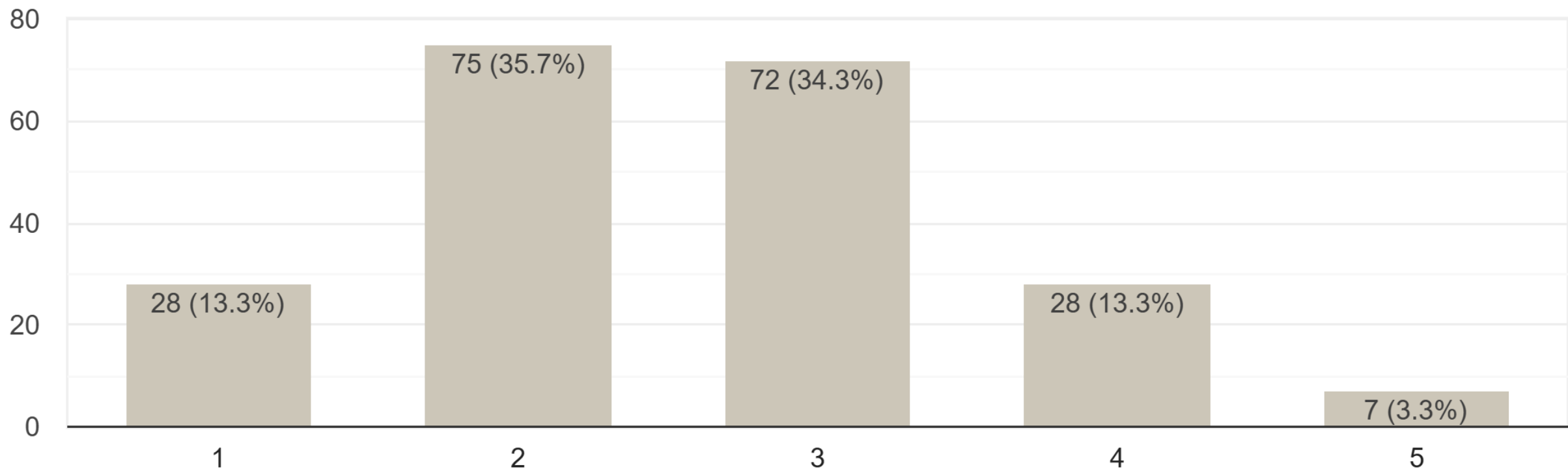
10年目までの医師



1：全く興味がない～5：とても興味がある

あなたは保険制度の違い(被用者保険、国民健康保険、老人保険)について、どのくらい理解していますか？

210 件の回答

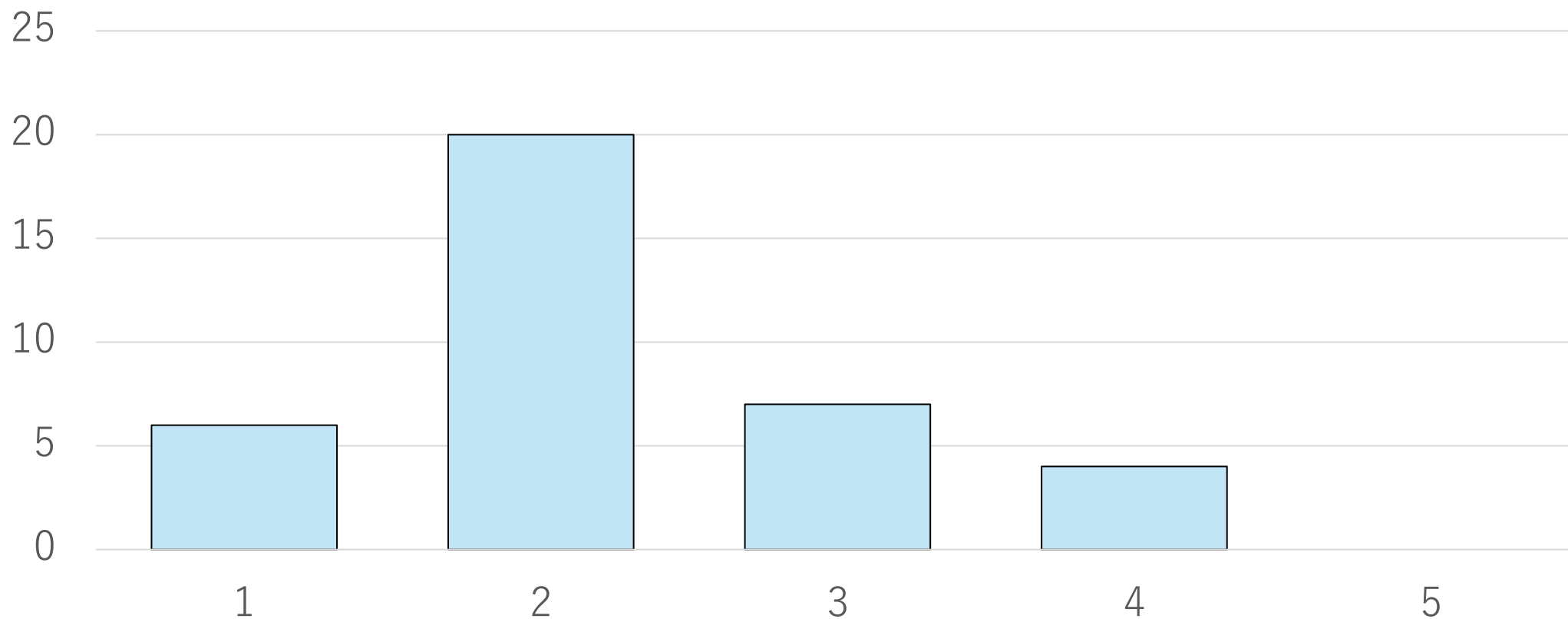


1：全く理解していない～5：とても理解している

あなたは保険制度の違い（被用者保険、国民健康保険、老人保険）
について、どのくらい理解していますか？

37件の回答

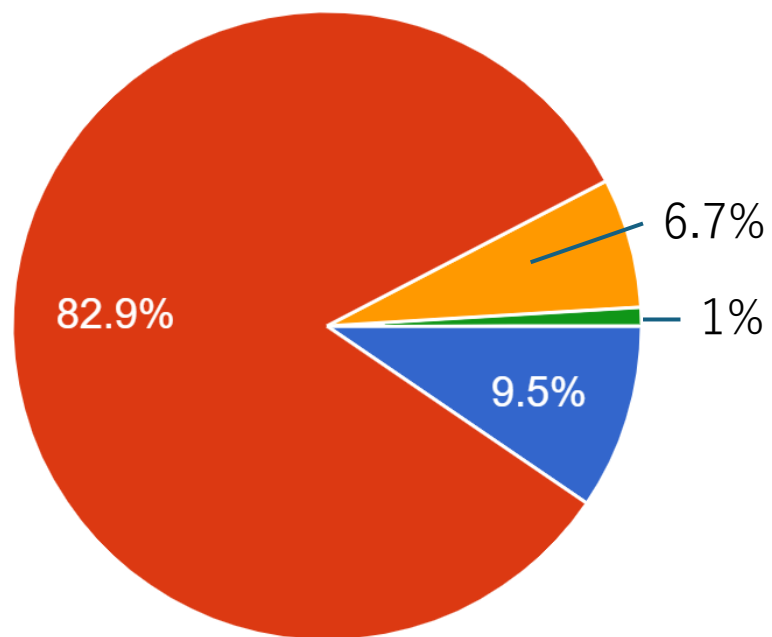
10年目までの医師



1：全く理解していない～5：とても理解している

あなたは普段のIVR診療において、使用する医療材料の保険適用状況を意識していますか？

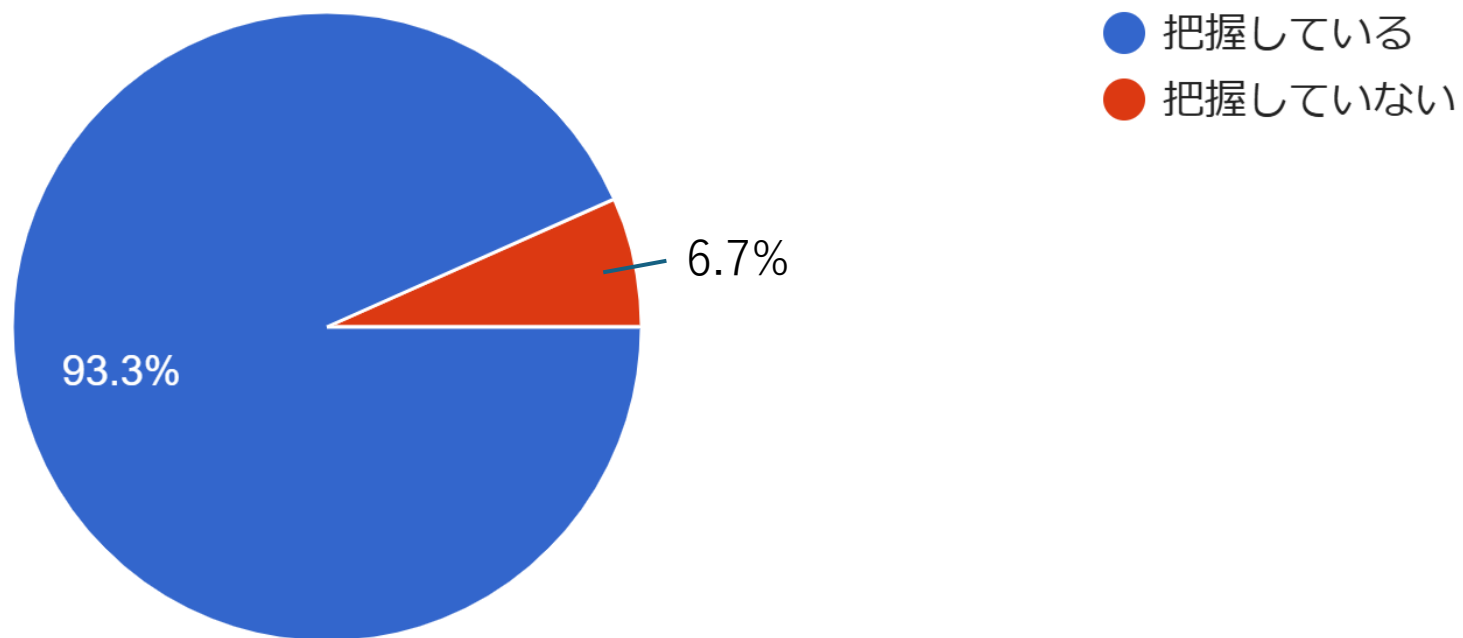
210 件の回答



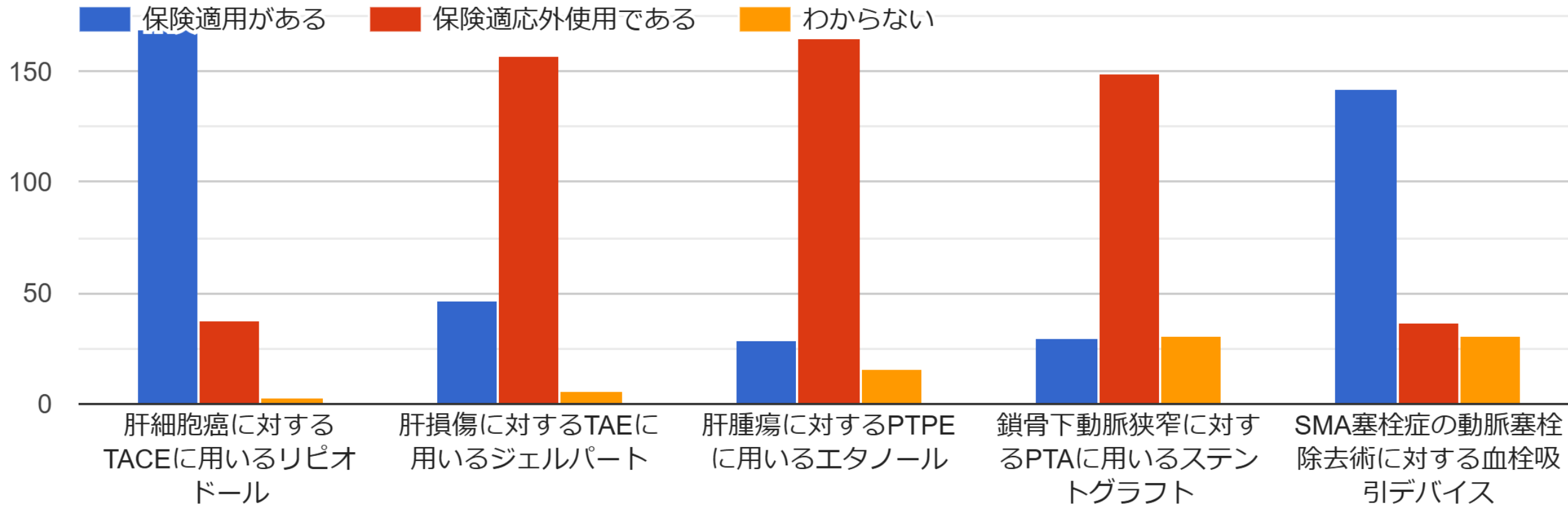
- 使用する医療材料の適用を把握した上で、適用になる疾患にのみ使用している
- 使用する医療材料の適用を把握した上で、適応外使用を行うことがある
- 使用する医療材料の適用についてはあまり気にしない
- 質問の意味がよくわからない

医療材料の適応外使用を行った際、その医療材料機器に対しては保険償還がなされないことを把握していますか？

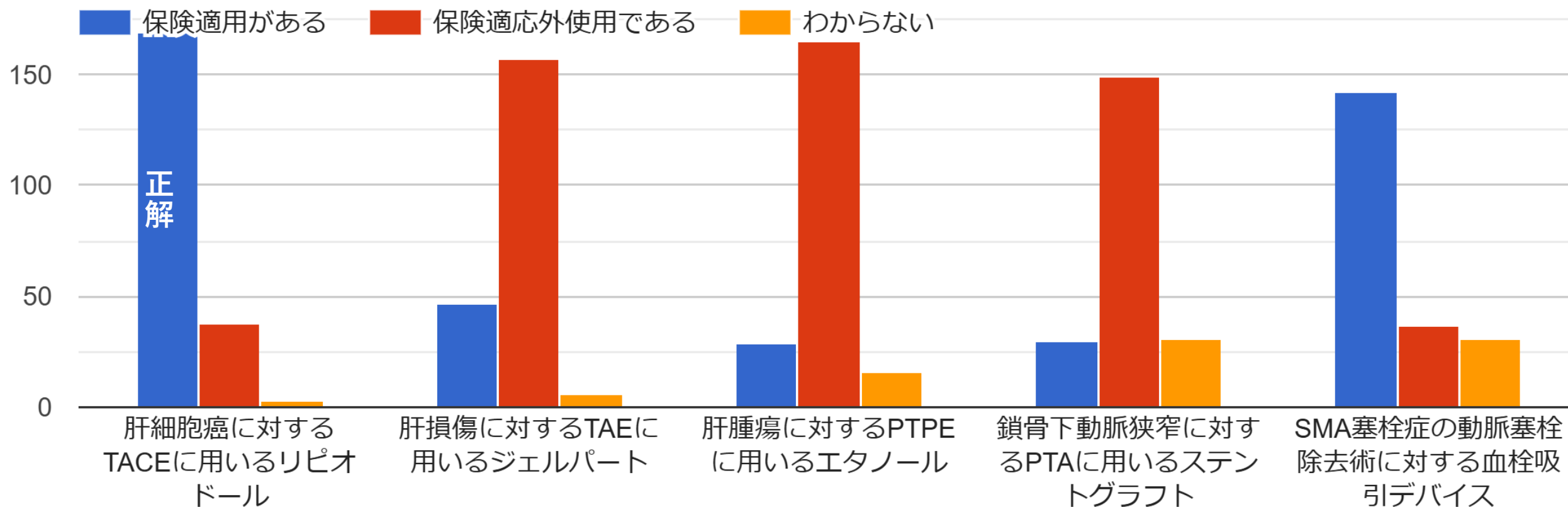
210 件の回答



次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、適応外使用か、どちらだと思いますか？

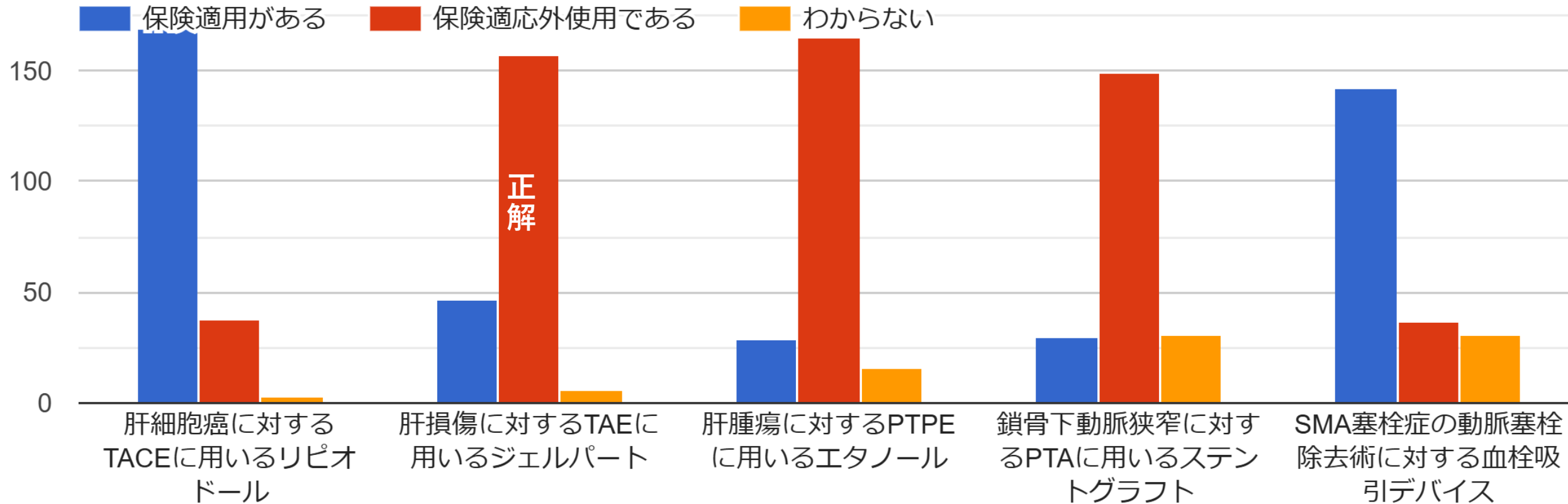


次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、適応外使用か、どちらだと思いますか？



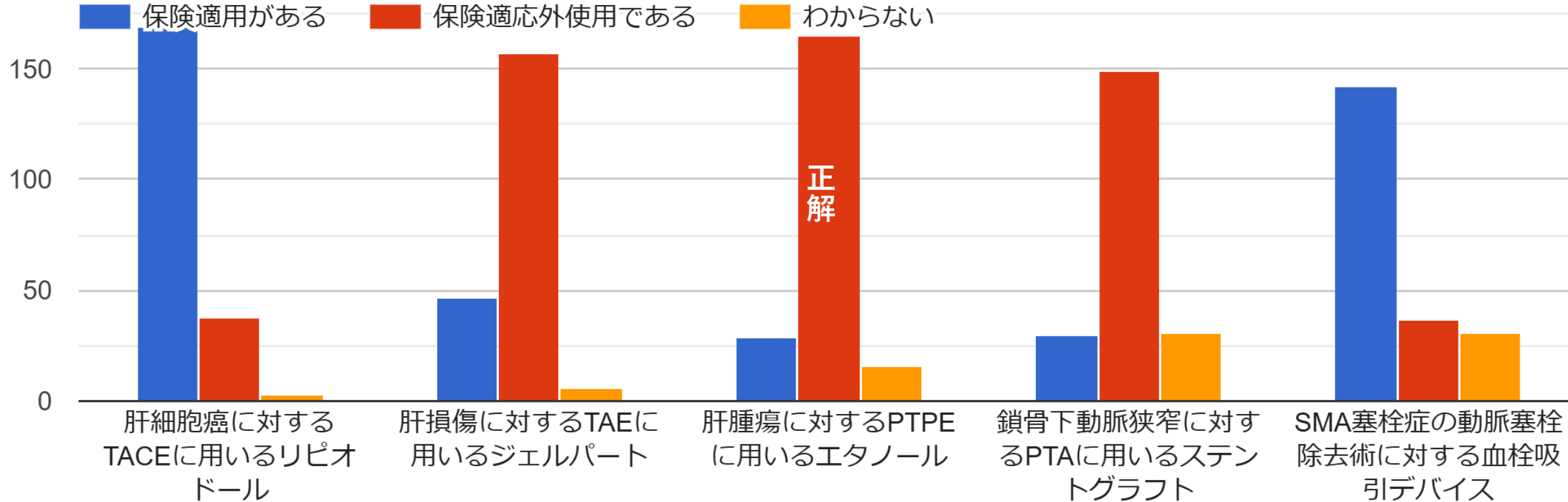
添付文書の効能または効果：リンパ系撮影、子宮卵管撮影、**医薬品又は医療機器の調製**
調製用剤として、下記の医薬品又は医療機器に用いる。
注射用エピルビシン塩酸塩、中心循環系血管内塞栓促進用補綴材 ヒストアクリル

次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、
適応外使用か、どちらだと思いますか？



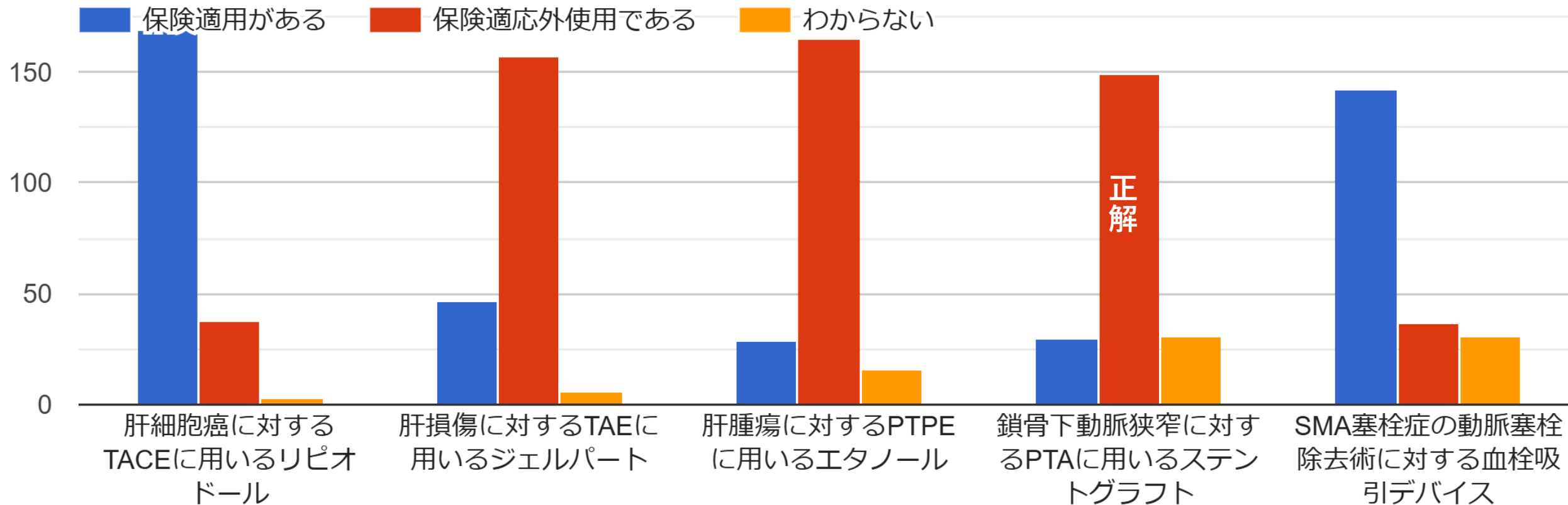
添付文書の使用目的又は効果
肝細胞癌患者に対する肝動脈塞栓療法

次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、適応外使用か、どちらだと思いますか？



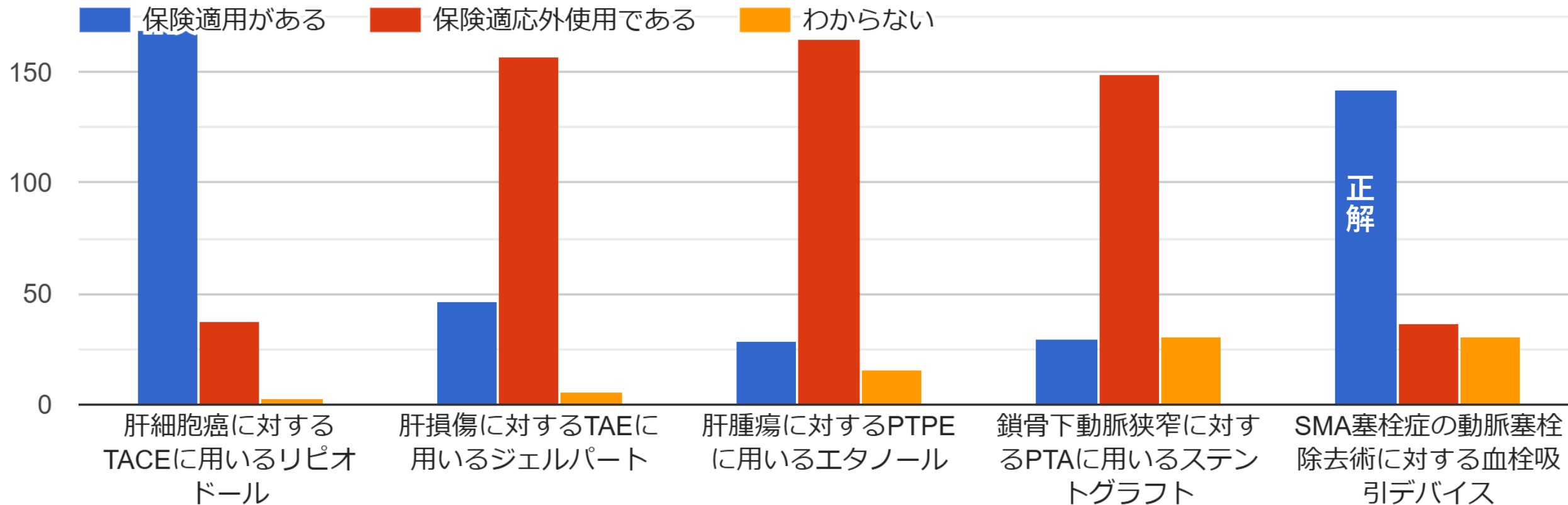
添付文書の効能または効果：手指・皮膚の消毒、
手術部位（手術野）の皮膚の消毒、医療機器の消毒
→**血管内への投与は含まれていない**

次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、適応外使用か、どちらだと思いますか？



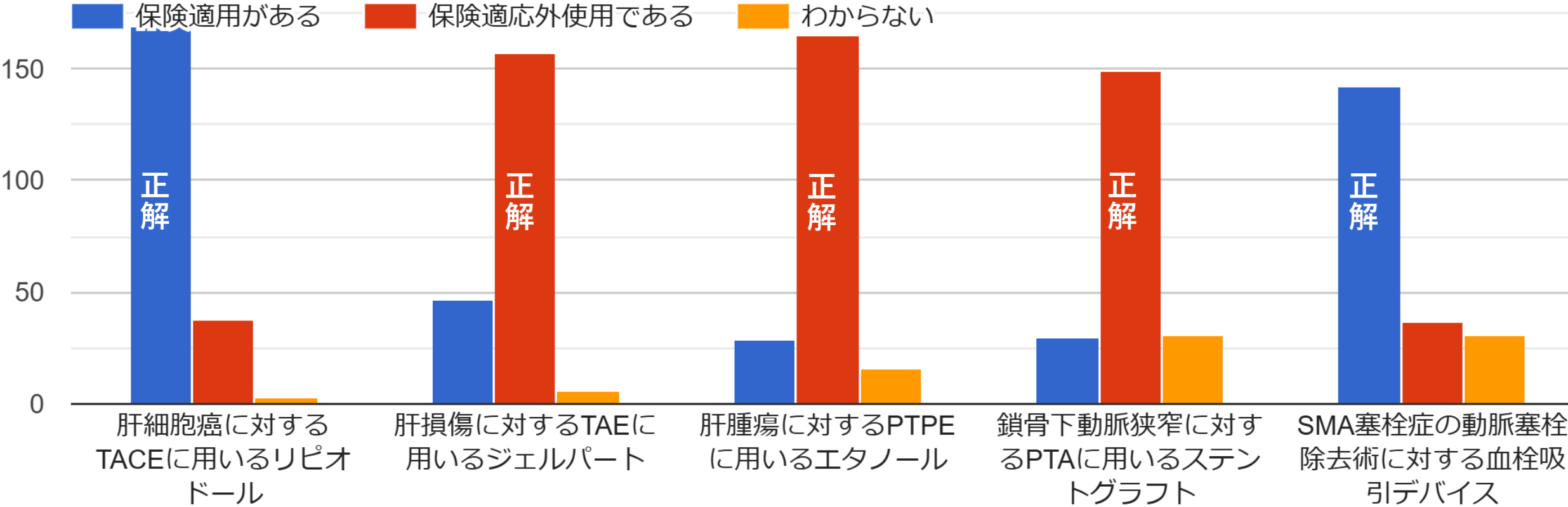
添付文書上使用目的または効果に鎖骨下動脈が含まれているステントグラフトは現時点では存在しない

次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、適応外使用か、どちらだと思いますか？



INDIGO システム **添付文書**の使用目的又は効果：急性下肢動脈閉塞症、急性上腸間膜動脈閉塞症又は重症な急性深部静脈血栓症において、（中略）、血流の再開を図るために使用することを目的とする。

次の手技に対する医薬品及び医療材料の使用は保険適用されるか、適応外使用か、どちらだと思いますか？

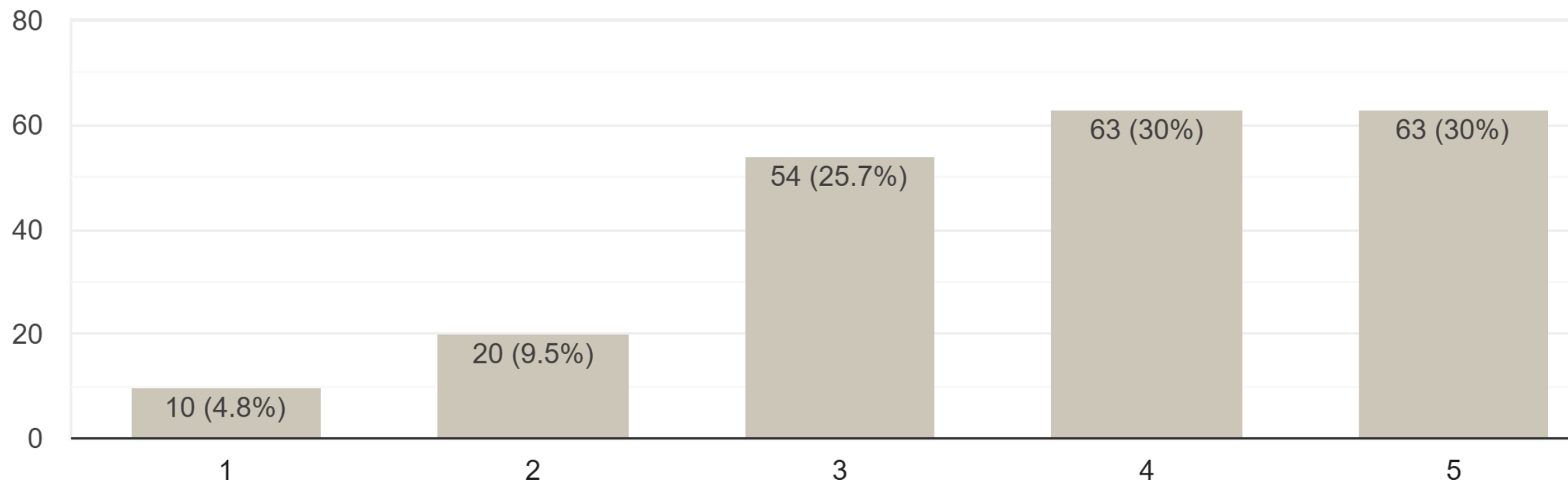


全体の全問正解者数	68/210	32.4%
10年目までの医師の全問正解者数	10/37	27.0%

あなたはご自身が日常診療で行っているIVR手技についてどのくらい診療報酬について意識していますか？

1：全く意識していない～5：とても意識している

210 件の回答

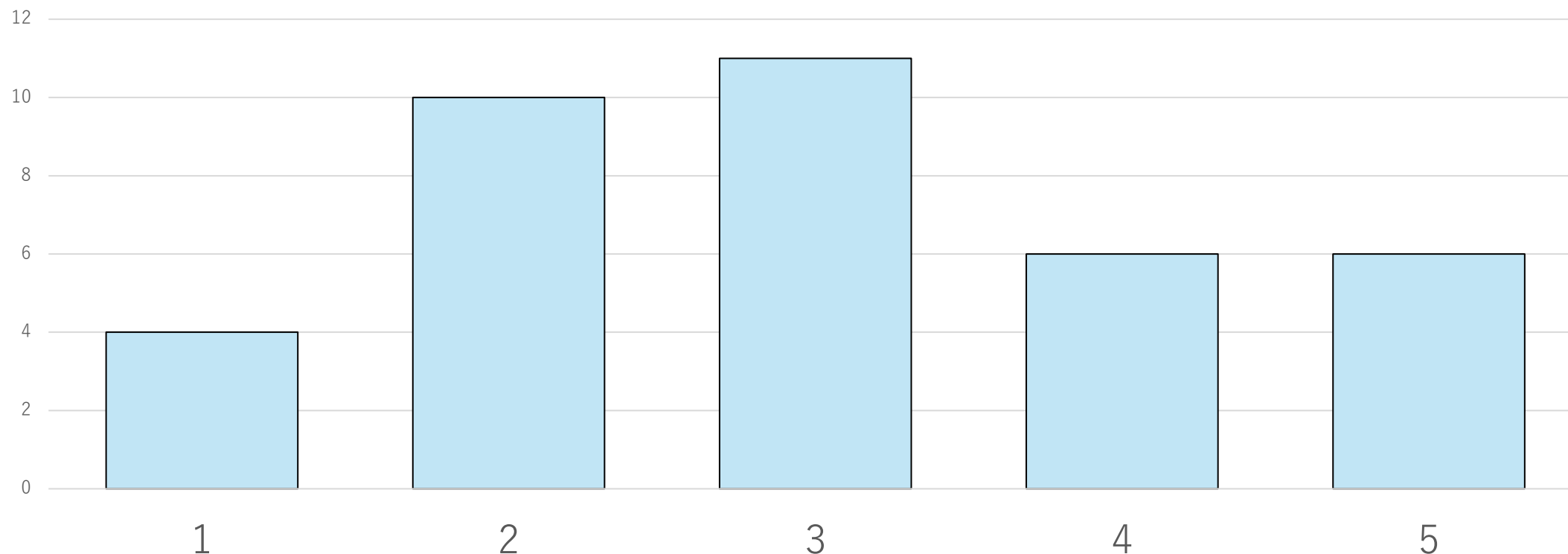


あなたはご自身が日常診療で行っているIVR手技についてどのくらい
診療報酬について意識していますか？

1：全く意識していない～5：とても意識している

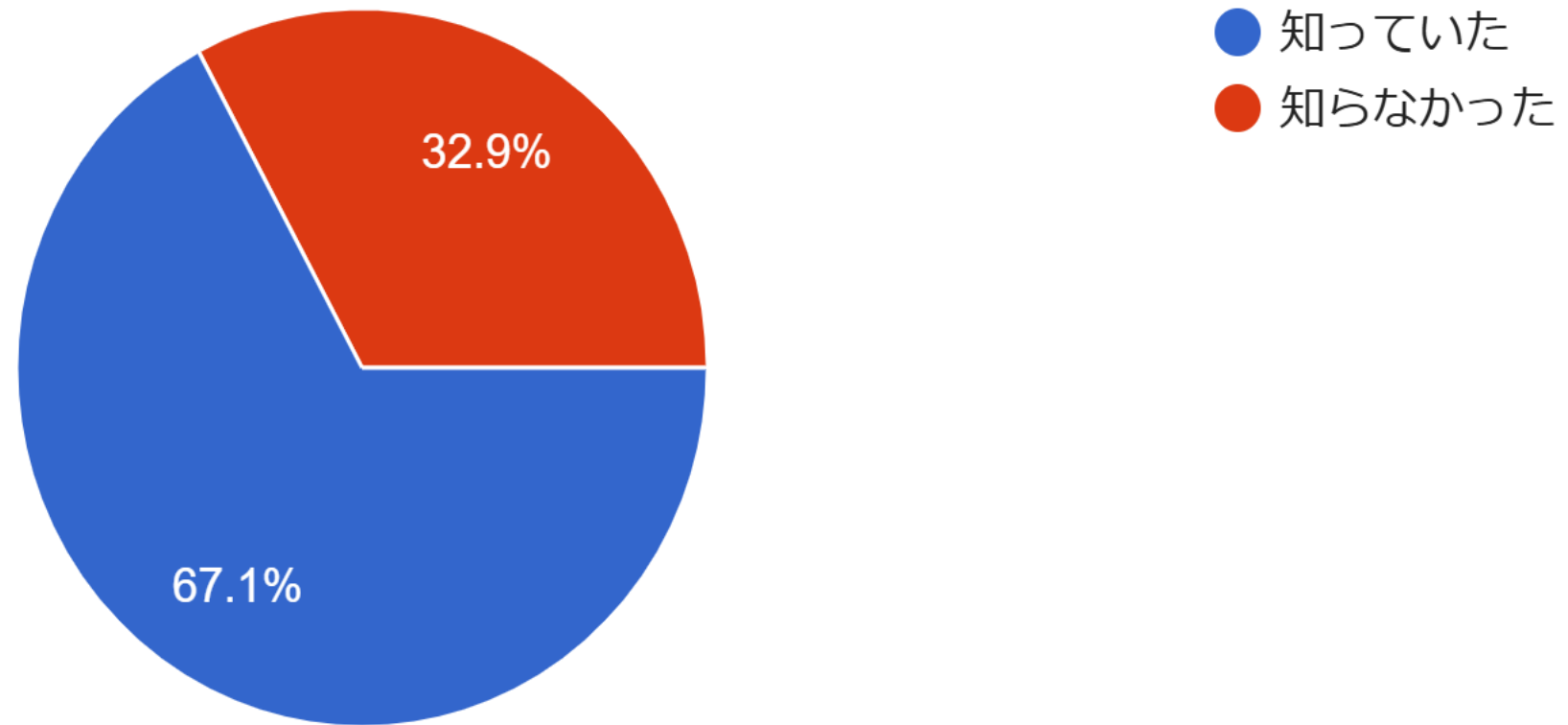
37件の回答

10年目までの医師



IVRによる治療の際、使用した医療材料が保険償還されるためには、その医療材料が手技に対して適用があり、かつ特定保険医療材料である必要があります。そのことをご存じでしたか？

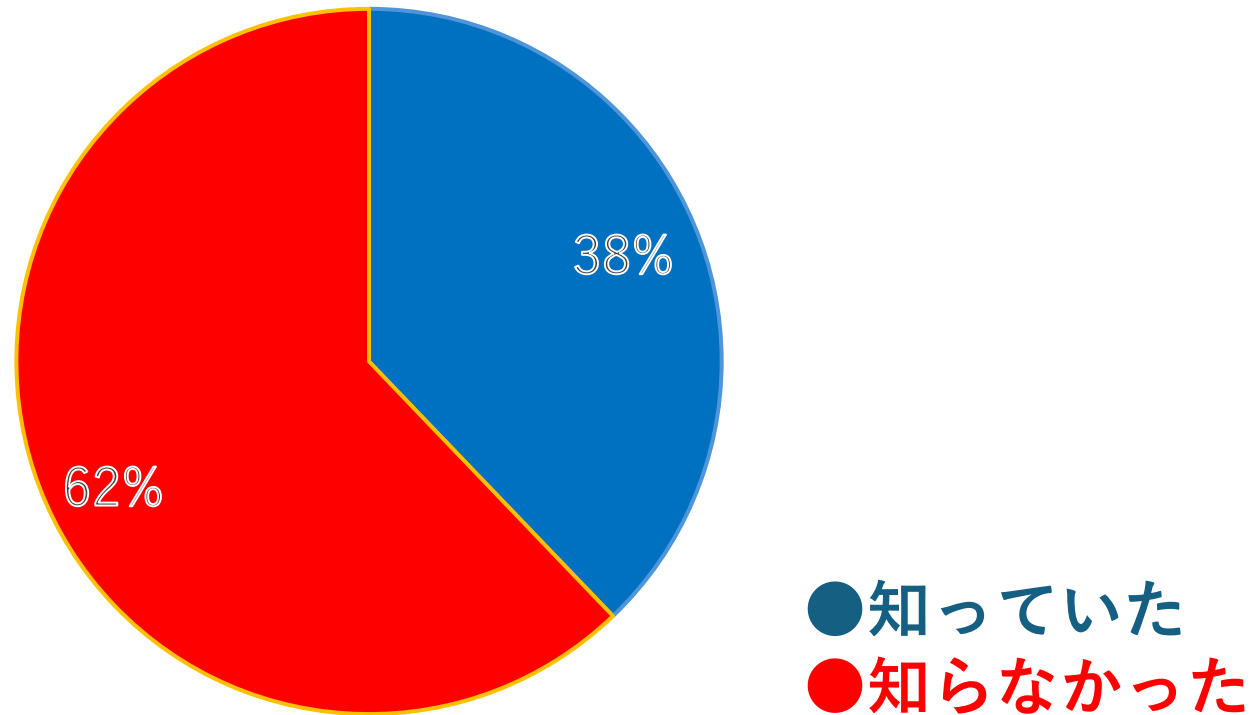
210 件の回答



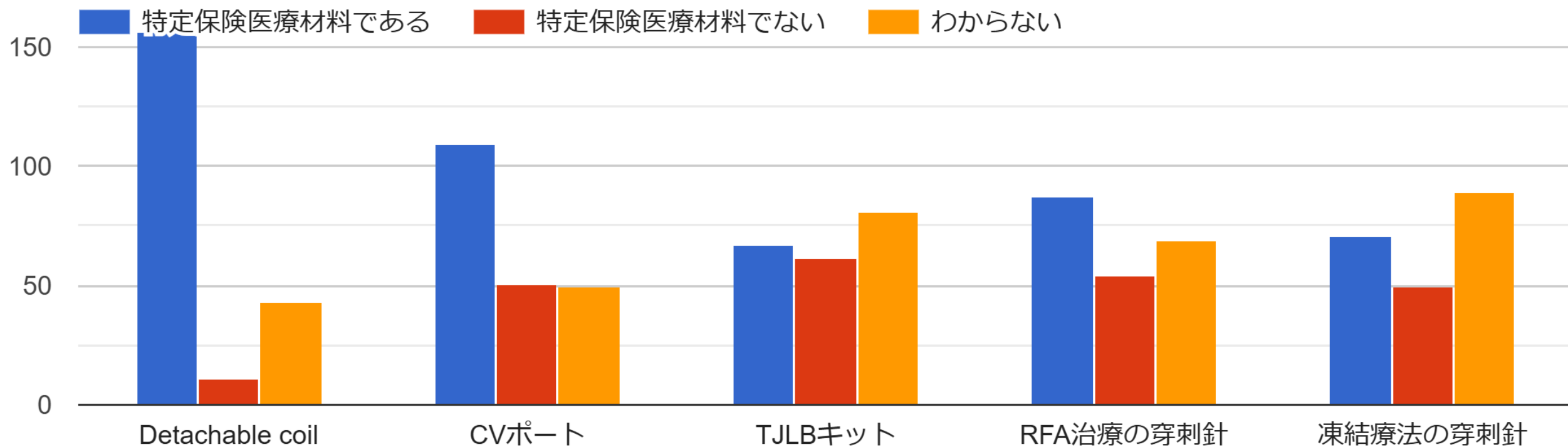
IVRによる治療の際、使用した医療材料が保険償還されるためには、その医療材料が手技に対して適用があり、かつ特定保険医療材料である必要があります。そのことをご存じでしたか？

37件の回答

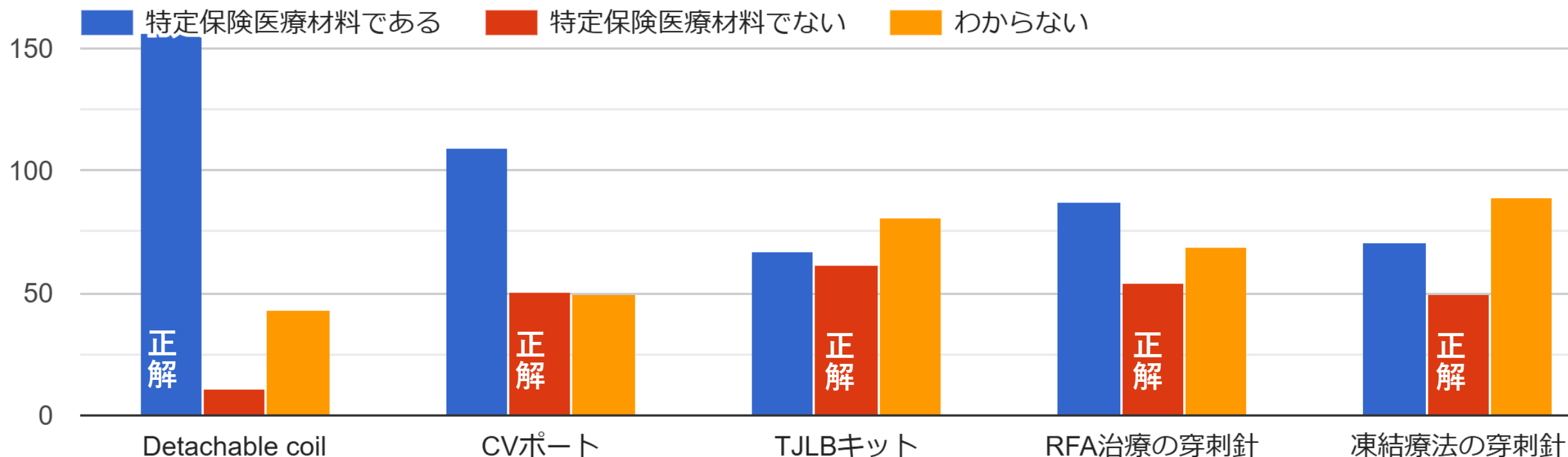
10年目までの医師



以下のデバイスは特定保険医療材料かどうかご存じですか？



以下のデバイスは特定保険医療材料かどうかご存じですか？



厚労省HP：○特定保険医療材料及びその材料価格(材料価格基準)にて確認可能

全体の全問正解者数： 18/210(8.6%)

10年目までの医師の全問正解者数： 1/37(2.7%)

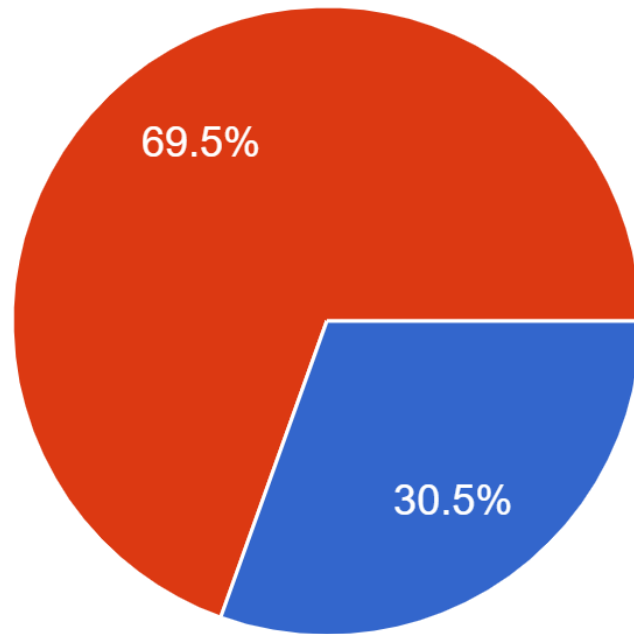
原発性アルドステロン症の患者に、特定保険医療材料であるカテーテルやマイクロカテーテルを用いて副腎静脈採血の手技を行いました。この際使用した特定保険医療材料は保険償還されるでしょうか？

210 件の回答



原発性アルドステロン症の患者に、特定保険医療材料であるカテーテルやマイクロカテーテルを用いて副腎静脈採血の手技を行いました。この際使用した特定保険医療材料は保険償還されるでしょうか？

210 件の回答



- 特定保険医療材料なので償還される
 - 特定保険医療材料であっても償還されない
- 正解**

厚労省：DPC/PDPS の包括範囲について

侵襲度が高く高度な技術を要する検査については
包括の対象外とする(手技料について)
→特定保健医療材料は償還されない

10年目までの医師の正解率 48.6%